

研究課題名	A病院看護師における集中治療後症候群（post-intensive care syndrome [PICS]）の認知度と看護師キャリアの関連
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 救命救急センターICU 氏名 中村真依子
研究期間	臨床研究倫理委員会承認後 ～ 2023年 9月
研究の意義・目的	Post-Intensive Care Syndrome [PICS]（以下、PICS）はICUを退室した患者の多くに長期にわたり出現するとされている身体機能・認知機能・精神の機能障害です。これらは患者の家族（PICS-F）や小児領域の患者（PICS-p）においても生じるとされています。PICSは集中治療領域でも認知度が決して高くないとされており、PICS-F、PICS-pについても同様であると考えられます。よって、本研究において、これらに対する当院看護師の認知度を調査し、また、その認知度が研究参加者の看護師のキャリアと関連があるかを調査することで、PICSおよびPICS-F、PICS-pに関心の高い看護師の特徴を見出し、今後のPICSおよびPICS-F、PICS-pについて効果的な啓蒙方法の方略の示唆を得ることを目的としています。
研究の方法 (対象期間含む)	武蔵野赤十字病院に勤務する全看護師（常勤・非常勤といった雇用形態は問わない）を対象に、デスクネットによる質問紙を用いた分析的観察研究（横断的研究）になります。本研究への参加は、①研究参加者の自由意思であること、②匿名での参加であり、結果は統計的に処理されるため個人が特定されることはないこと、③研究参加を拒否することによって不利益を生じること是一切ないこと、④調査で得られたデータは今後院内および学会等での発表に用いることがあること、⑤アンケート調査の性質上、回答送信後の同意撤回に関しては基本的にはできず、アンケートの回答を持って本研究参加への同意とみなすします。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①調査で得られたデータは今後院内および学会等での発表に用いることがありますが匿名性は守られます。 ②調査項目は以下の通りです。 1)対象の基本属性 ・ 所属部署 ・ 看護師経験年数 ・ 専門的な資格（認定看護師・専門看護師・看護管理者・特定行為研修修了者）の有無 ・ ユニット（ICU・EICU・GICU・SICU・CCU・HCU・SCU・EHCU・PICU・NICU・GCUなど）経験の有無（他院での経験も含む） 2)PICS、PICS-F、PICS-pに関する認知度 ③武蔵野赤十字病院 救命救急センターICU 中村 真依子 武蔵野赤十字病院 救命救急センターICU 白石 佑亮 武蔵野赤十字病院 救命救急センターICU 後藤 真菜 ④下記問い合わせ先参照。
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急センターICU 氏名 中村真依子  TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525